

【評価実施概要】

事業所番号	195000039		
法人名	有限会社ライジング		
事業所名	グループホーム はるる		
所在地	〒099 - 1402常呂郡訓子府町字穂波67番33 (電話) 0157 - 47 - 4881		
評価機関名	特定非営利活動法人福祉サービス評価機構Kネット		
所在地	〒060 - 0061札幌市中央区南1条西5丁目7愛生館ビル601 B		
訪問調査日	平成19年12月6日	評価確定日	平成20年1月4日

【情報提供票より平成19年11月9日】

(1) 組織概要

開設年月日	平成18年9月7日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	9人	常勤 7 人, 非常勤 2 人, 常勤換算	1.0人

(2) 建物概要

建物構造	木造		
	1階建ての	~	1階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	24,000円	その他の経費(月額)	光熱費・諸経費19,000円
敷金	無		
保証金の有無(入居一時金含む)	無	有りの場合償却の有無	無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 900円		

(4) 利用者の概要(11月9日現在)

利用者人数	9名	男性 3名	女性 6名
要介護1	0名	要介護2	5名
要介護3	3名	要介護4	0名
要介護5	1名	要支援2	0名
年齢	平均 83歳	最低 76歳	最高 88歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	訓子府クリニック、湯元歯科医院
---------	-----------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホームは訓子府町の中心に位置し、デイサービスを併設する1ユニットの事業所である。近隣は農業地に囲まれた地域で、数軒の人家がある程度だが、入居者は町内の人々であり、併設するデイサービスとの交流などでも相互の親しい関係を保って、独特な運営で効果を上げている。職員は優しく、丁寧な態度で親しみやすい言葉かけや利用者の生活ぶりを支える態度で接している。運営はホームに留まることなく、鹿の子ダム見学や菊祭りなど、近郊町村の行事にも参加している。地域との関係も積極的な推進会議を開催するなど、地域の関係者の理解と協力を得るよう努めて、関係を強化している。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	今回が初めての評価となる。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	初めての職員による職場編成の時期にあり、今回の自己評価の機会は全員で作業を見直す上で、職員相互の結束の機会になり、いずれの項目についても積極的な取り組みがみられた。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	初年度なので運営理念、入居までの手続きの流れについて委員(家族・民生委員・町内会・行政・ボランティア)への理解を求め、ホームの生活や事故対応、行事の持ち方、職員研修などを説明し、理解を得ている。町内会からは街頭の設置、避難訓練の協力を得るなど、早速効果を上げている。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	家族のアンケート結果は、職員の積極的な姿勢に好感し、町では初めてのホームに期待していることが伺える。運営者・管理者は職員の意見は勿論、利用者・家族の意見を家族の訪問時に丁寧な対応で応えたとともに、はるる通信などでの家族への連絡を通して、個別のホームでの生活を周知している。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	運営推進会議を積極的に開催して、地域町内会との密接な協力関係を作りつつあり、デイサービス併用のグループホームとして、町の居宅サービスのセンター的な役割りの一部を担いつつある。今後の活躍に期待したい。

# 評価結果（詳細）

NPO法人 福祉サービス評価機構Kネット

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	一人ひとりの尊厳を保ち、その人らしく穏やかな生活の場となるよう個々の生活の継続性・個性を大切にして、家族のように普通の生活が出来、喜び多い日々を送れるような理念をつくり、実行している。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者、職員が理念を享有し、実行するためのカードを携帯すると共にまず利用者本位の声かけのあり方など実践として取り組んでいる。		
<b>2. 地域との支えあい</b>					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	訓子府では初めてのホーム作りであり、住民の期待もあり、地元の協力を得ながら運営されている。ホーム近くの街燈の設置を町内会が協力してくれるなど、理解を得ている。		
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	運営者を始めとして職員一同は日々の活動を踏まえた自己評価の大切さを認識しており、支援過程を大切にしながら具体的な支援・処遇の改善に対応している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>2回の運営推進会議では会議の趣旨、ホームの役割、運営理念、入居の手続き、生活の流れ、事故や危険、職員研修などの説明があり、委員の理解を得ると共にホームの取り組みが協議されている。</p>		
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>開設以来、町の行政の意向を汲むと共に、行政も運営推進会議の委員や包括支援センターとの協力関係など綿密な支援関係を作りサービスの質の向上を図っている。</p>		
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>毎月の便りの発行、担当者による個別の生活情報・金銭管理、行事の結果報告や予告を周知している。今後も積極的な支援が期待できる。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>苦情対応の窓口の掲示による明確化、運営推進会議委員に家族代表の参加など積極的に意見を吸収し、便りなどに反映しようと努力している。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>現在は職員の異動は無く、順調な業務の遂行が行われていて、職員間のサービス連携がよく働いている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>他施設での研修、講習会への参加等機会が与えられている。定期的な職場の研修会・勉強会を開催しサービスの質の向上を図っている。</p>		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>運営者は地域における北見・網走地域の同業者間の交流の機会を大切にして積極的に参加し、相互により良い関係を作るよう努力し、サービスの向上に取り組んでいる。</p>		
<b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>本人や家族が求める支援を職員全員で検討し、サービス内容や施設の機能性、生活の流れ、職員の対応と姿勢などを説明し、馴染めるよう対応を工夫し、体験利用やケアマネと居宅訪問対応で説明する体制などを整えている。</p>		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>通院等による健康管理・誕生会・外での行事訪問などは家族の協力を得るよう努力して、家族と共に支えあえるよう図っている。職員も一歩的な支援関係にならないよう共に生活できる関係を大切にしている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p> <p>1. 一人ひとりの把握</p>					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>利用者の個々の意向・希望、社会暦など支援に必要な情報の把握に努め、可能な限りの介護計画を作成し、定期的なカンファレンス会議などで困難事例を含め常に検討を重ねている。</p>		
<p>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p>					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>利用者本位の生活を維持するための課題や問題の把握には家族・本人・担当医・職員との協議や意見の反映に最も意を用いて、介護計画作成に活かしている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>介護計画作成者は担当職員と協力し、定期的な介護計画の作成と見直しを行うと共に、変化への対応も即応して家族と協議・相談し、介護計画の変更に即応できるよう進めている。</p>		
<p>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</p>					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>家族や本人の希望等に応じることが出来る外での食事や外泊などの支援体制を整えている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>認定調査時の対応や日々での健康状態で気になるときは、併設のデイサービスセンターに勤務する看護師による、かかりつけ医の指示のもとでの対応など、連携体制を整えている。</p>		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>心身の重度化や終末期の看取りにおける対応にはその指針文書を配布して家族との確認を図るよう話し合いを進めつつあるが現状は事例が無く今後の対応に向けて体制を整えつつある。</p>		今後の対応に期待したい。
<b>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
<b>(1) 一人ひとりの尊重</b>					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>利用者の呼び名は家族や本人と確認し、人格を損ねることのないよう、特に、否定語による話かけにならないよう留意している。個人情報の守秘などその適正な取り扱いについて職員との契約を交わしている。</p>		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>起床・就寝・食事などの時間について本人のペースに合わせた介護をしている。日々の介護記録を確認してその人らしい生活となるよう努めている。</p>		外出や入浴なども希望に応じられるよう体制を整えつつある。

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者の好みなどを取り入れたメニューを用意し、できるだけ買い物、下ごしらえや食事への参加を促がして楽しい食事となるよう努めている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	希望に合うような入浴を勧めているが一部の人には応じられるよう体制を整えつつある。		個々の利用者に応じた心身の状況を判断して、希望に合わせ、楽しめる工夫をしつつある。
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	個々の状態、生活経験など創作、畑仕事、洗濯物干し、たたみなどの整理、掃除、調理の手伝いなどそれぞれの役割りを担ってもらい、一日を皆で支えあえるような支援をしている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	畑仕事、散歩、外出など可能な状態を考慮して外出を促がし、支援している。		地域の人々と交流ができるような配慮を一層深めるよう努めつつある。
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	職員全員が居室や玄関など開放的な雰囲気での運営に理解があり、利用者の動きを見守りを徹底するよう努めている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>災害対応については町内会などの協力を得るような体制を整えつつある。運営推進会議での課題とし、町内会へのお願いのチラシ配布などはたらきかけに努めている。</p>		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>日々の処遇日誌に食事量、水分接種量当の記録があり、個々の心身の状態やその人らしい生活のいとなみに応じた管理が徹底されている。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>ユニットの居住条件は玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレなどケアをしやすいよう配慮された環境にあり、利用者のくつろげる備品備具の配置もよく、手作り作品などで室内の季節感やなじみの備品で生活感を味わえる工夫が施されている。併設されるサービスとの交流も特長を活かしている。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>家族の配慮もあり、生活の継続的な配慮がきめ細かに施されて、適度の居心地感が味わえるよう工夫されている。</p>		

 は、重点項目。